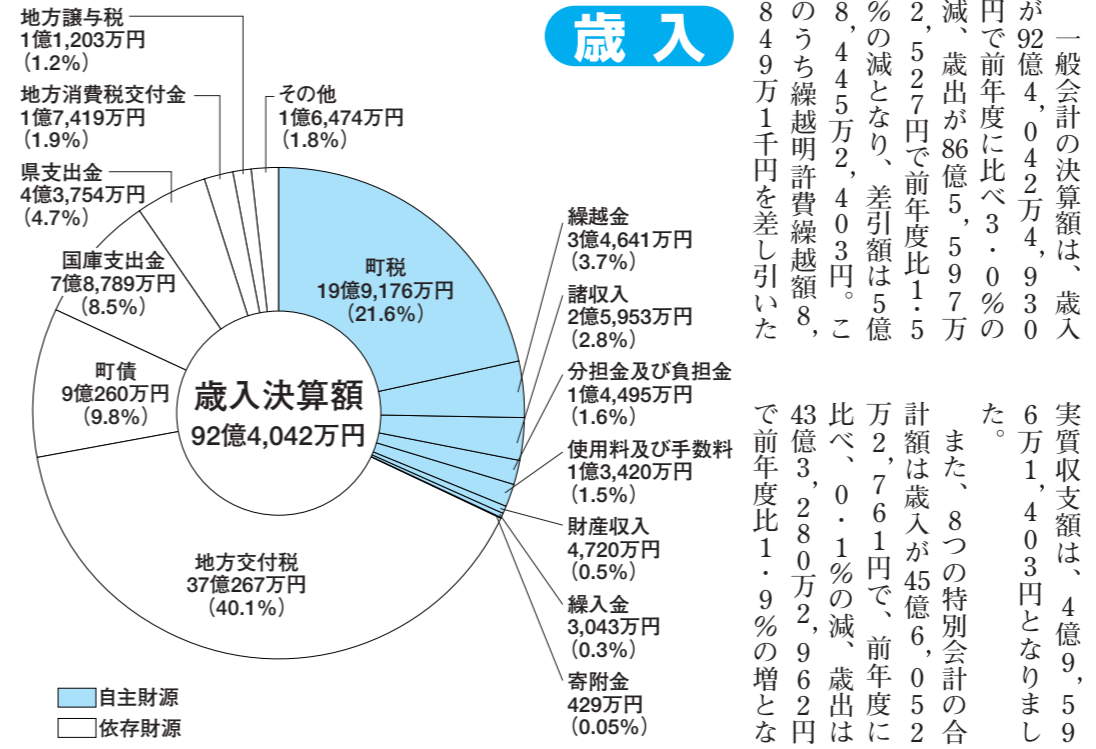


平成22年度決算報告

一般会計・特別会計が認定

平成22年度那珂川町の一般会計及び各特別会計の決算が、9月6日から9月12日まで行われた第5回那珂川町議会定例会で認定されました。

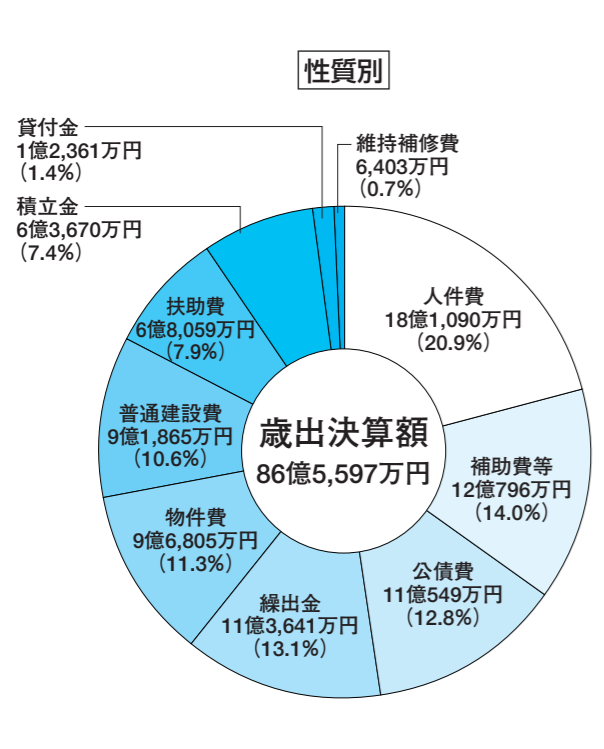
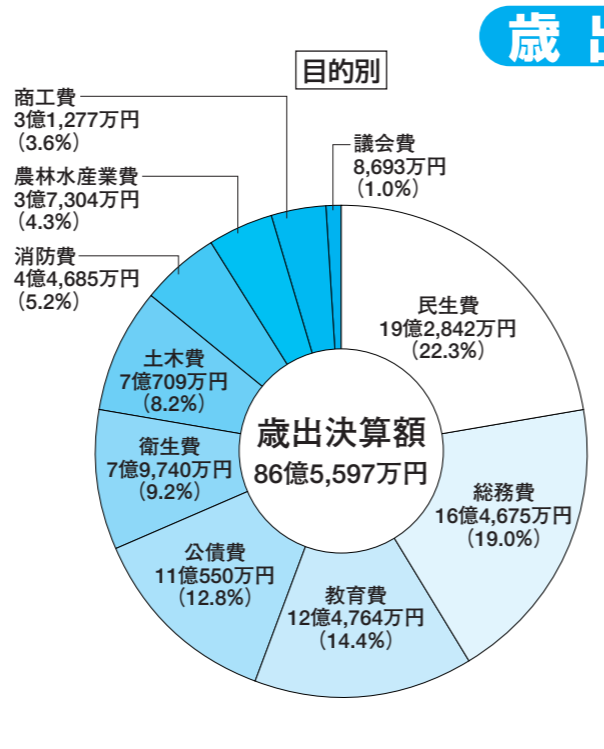
歳入



一般会計の決算額は、歳入が92億4,042万4,930円、歳出が86億5,597万2,527円で前年度比1.5%の減となり、差引額は5億8,445万2,403円。このうち繰越明許費繰越額8,849万1千円を差し引いた

実質収支額は、4億9,596万1,403円となりました。また、8つの特別会計の合計額は歳入が45億6,052万2,761円で、前年度に比べ、0.1%の減、歳出は43億3,280万2,962円で前年度比1.9%の増とな

歳出



水道事業会計では、資本的収入額が資本的支出額に不足する1億75万669円は、損益勘定留保資金、建設改良積立金等で補てんしました。

一般会計の概要

歳入の主なものは、地方交付税、町税、国庫支出金及び臨時財政対策債や過疎対策事業債等の地方債です。

また、依存財源と自主財源の構成比は、それぞれ68.0%、32.0%となりました。

歳出の主なものの第一は、民生費で、これも手当支給事業費のほか、福祉団体等への支援、各種の福祉事業であります。第二は総務費で、地域公共交通の確保としてのデマンド交通事業費や、ケーブルテレビ事業特別会計繰出金のほか、総務管理費等が主なものです。第三は教育費で、馬頭東小学校屋内体育館改築耐震・大規模改修工事などの施設整備事業のほか、学校教育や社会体育の振興に要した経費が主なものです。第四は公債費となりました。

平成22年度 那珂川町の健全化判断比率等を公表します。

健全化判断比率とは？
財政破たん団体が出るのを未然に防ぐため、これまで一般会計と一部の特別会計のみで判断していた財政指標を、地方公共団体の全会計だけでなく、公社や第三セクターの決算とも連結させ判断する新しい財政指標です。地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成22年度決算にかかる財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）を公表します。公表することになるのは、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標と資金不足比率です。

那珂川町の状況は？
平成22年度決算に基づき算定された那珂川町の健全化判断比率及び資金不足比率は、別表のとおりすべて国の基準値以下となるとともに、前年度数値を下回ることであります。健全化法上は「健全」と判断されました。しかし、町税収入が少なく、地方交付

税への依存度が高い財政状況であることには変わりなく、継続的な行政改革の推進を図り、健全財政の運営に努めていきます。

判断基準は？
財政指標のうち1つでも「早期健全化基準」を上回れば黄色信号。「財政健全化計画策定」、「外部監査」等の導入をしなければならなりません。そして財政赤字がさらに進み「財政再生基準」を上回ると赤信号。「財政再生計画策定」及び「計画についての国の同意」、「地方債の制限」等、国の監視下に置かれ、町の事業が大幅に縮小され結果的に住民サービスの低下につながるようになります。

健全化判断比率			
指標	那珂川町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.30%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.30%	40.00%
実質公債費比率	10.9%	25.0%	35.0%
将来負担比率	33.0%	350.0%	

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため「—（該当なし）」で表示しています。

資金不足比率		
特別会計等	那珂川町	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.00%
下水道事業特別会計	—	
農業集落排水事業特別会計	—	
簡易水道特別会計	—	

※資金不足比率がない会計は「—（該当なし）」で表示しています。

特別会計・公営企業会計

区分	決算額			
	歳入	歳出	差引	
ケーブルテレビ事業	3億2,859万円	3億948万円	1,911万円	
国民健康保険	21億479万円	19億9,611万円	1億868万円	
老人保健	52万円	43万円	9万円	
後期高齢者医療	1億6,148万円	1億5,813万円	335万円	
介護保険	13億8,685万円	13億2,746万円	5,939万円	
下水道事業	3億3,351万円	3億1,625万円	1,726万円	
農業集落排水事業	4,504万円	4,276万円	228万円	
簡易水道事業	1億9,974万円	1億8,219万円	1,755万円	
合計	45億6,052万円	43億3,281万円	2億2,771万円	
水道事業	収益的収支	2億2,923万円	1億9,582万円	3,341万円
	資本的収支	1億4,101万円	2億4,176万円	△1億75万円

※会計ごとに万円単位に端数調整しています。

